

## 平成 25 年度当初予算要求の基本的な考え方について

H24.12.17  
教育委員会

### <予算要求にあたっての基本的な考え方>

- ・ 平成 25 年度当初予算調製方針においては、平成 25 年度当初予算は「みえ県民力ビジョン・行動計画」の 2 年目として、行動計画に掲げた目標の実現に向けた取組を着実に推進することを基本とし、「平成 25 年度三重県経営方針(案)」を踏まえて、予算編成を行うこととされています。
- ・ 教育委員会としましても、この方針のもと、「平成 25 年度三重県経営方針(案)」の中で、①「選択・集中プログラム」において特に注力する取組、②社会情勢の変化等に対応するため、特に注力する取組と位置付けられた取組を中心に、限られた財源で最大の効果を得られるよう事業を構築して、予算要求を行うこととしました。

### <教育委員会として特に注力する取組(主なもの)>

#### 1 学力の向上

- ① 全国学力・学習状況調査結果の分析に基づき学力の定着と向上を図る「『確かな学力』を育む総合支援事業」
- ② 先進的な理数教育・英語教育等を進める「『志』と『匠』の育成推進事業」
- ③ 大学生や教員経験者など、地域住民の知識・技能を活用して子どもの学力向上を図る「地域による学力向上支援事業」
- ④ 図書館司書の資格を有する者の派遣により、学校図書館を活用した授業の充実や、「ファミリー読書」等の推進により読書活動の広がりを促す「学力向上のための読書活動推進事業」
- ⑤ 市町等の取組を支援するとともに、地域の教育力を活用し、子どもたちの学びを地域で支える「みえの学び場」づくりを推進する「みえの学力向上県民運動推進事業」

#### 2 教職員の授業力の向上

- ① 授業実践研修や各学校の授業研究担当者を対象とする育成研修等を内容とする「教職員の授業力向上推進事業」
- ② 新学習指導要領を踏まえた、基礎的・基本的な知識・技能の定着・向上と、思考力・判断力・表現力等を育む授業改善モデルを作成する「フューチャー・カリキュラム『協創』事業」

### **3 防災教育・防災対策の推進**

- ① 県立学校施設の躯体の耐震化の完了及び非構造部材の耐震対策の計画的な推進
- ② 昨年度に作成した「三重県における今後の防災対策・防災教育の在り方について<指針>」に基づき、平成24年度、25年度の2か年で緊急に取り組んでいる「学校防災機能強化事業」及び「学校防災推進事業」

### **4 特別支援教育の充実**

- ① 特別支援学校のセンター的な機能の強化
- ② 障がいのある子どもたちの就学前から卒業までの一貫した教育支援体制の充実を図る「早期からの一貫した教育支援体制整備事業」
- ③ 「子ども心身発達医療センター(仮称)」の整備に伴う教育施設や、くわな特別支援学校、杉の子特別支援学校石薬師分校への校舎の増築、新たな学校の整備に向けた準備の推進など、特別支援学校の整備推進
- ④ 学びが就労に結びつくキャリア教育プログラムの充実を図る「特別支援学校就労推進事業」
- ⑤ 教育委員会事務局及び県立学校において、障がいの程度に応じた業務の構築や新たな職域の拡大等を図る「教育委員会におけるチャレンジワーク事業」

### **5 安心して学ぶことができる環境づくりの強化**

- ① 学級満足度調査を活用した子どもたちの問題解決能力の育成や、いじめをはじめとする生徒指導上の課題を総合的に支援できる各市町の指導主事の育成を図る「いじめを許さない『絆』プロジェクト事業」
- ② 専門的な立場からいじめ問題などの解決にあたるスクールカウンセラーを配置する「学びの環境づくり支援事業」等

### **6 体力の向上**

- ① 子どもの運動習慣、生活習慣、食習慣を総合的に形成する学校の取組を推進する「子どもの体力向上総合推進事業」

## 平成 25 年度当初予算要求に係る政策的経費の優先度判断について

H24.12.17

教育委員会

### <優先度判断の基本的な考え方>

平成 25 年度当初予算要求における政策的経費の優先度判断については、予算調製方針と同時に提示された「事業の優先度判断に係る視点」や、議会からいただいた意見、平成 24 年度定期監査意見等を総合的に勘案して行いました。

優先度	判 断 理 由
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「平成 25 年度三重県経営方針(案)」の「特に注力する取組」に掲げられた「子どもを守る取組」であって、深刻化するいじめ等の課題を解決する上で大きな役割を果たすスクールカウンセラー等の配置に係る事業</li> <li>② 児童生徒の安全の確保を図るため、学校保健安全法で実施が義務付けられている児童生徒の健康診断等に係る事業</li> <li>③ 保護者にも掛金を負担していただいている、学校管理下における児童生徒の災害に関する災害共済給付契約等に係る事業</li> <li>④ 児童生徒の命を守るため、平成 24 年度、25 年度の 2 か年で、緊急かつ集中的に取り組むこととしている学校の防災機能の強化、防災教育の充実に係る事業</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「選択・集中プログラム」を構成する事業</li> <li>② 「選択・集中プログラム」構成事業と密接な関係を有する事業</li> <li>③ ①ではないものの、優先度 A に掲げた事業と密接な関係を有する事業</li> <li>④ ①ではないものの、平成 24 年度定期監査結果報告書において推進等を求められている、キャリア教育の推進、学力・体力の向上、障がい者雇用の推進に係る事業</li> <li>⑤ ①ではないものの、奨学金の貸与など、経済的な理由により修学が困難な者に対する支援を行う事業</li> </ul>
C	A, B 以外の事業